

データで見る岡崎市の下水道

令和8年3月現在

下水道普及率 参考：全国の下水道普及率

90.2 % 81.8 %

出展：日本下水道協会（令和6年度末時点）

下水道が使える人

342,926 人



下水道管の長さ

1,939 km

直線距離で換算すると
岡崎市から姉妹都市の石垣市まで！



毎日運ぶ
汚水の量



97,816m³

25m プール（350m³）
279杯分！

岡崎市で出た汚れた水
は、西尾市にある矢作
川浄化センターまで運
ばれているよ！



汚れた水をきれいな水へ
戻すまでにかかる時間

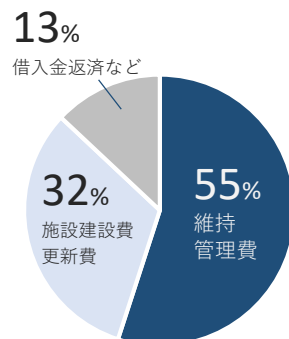
16 時間



お金の使い道

43 億円

皆さんからもらったお金は
こんなことに使っているよ



下水道事業の予算・決算

\フォローしてね/

上下水道局Instagram

- ✦ 水道・下水道の豆知識
- ✦ イベント情報▶
- ✦ ここでしか見られない
施設のウラ側📷



OKAZAKI_JOGESUI

いま、知ってほしい
岡崎市の水道・下水道

2026



当たり前の上下水道を、
これからも。



漏水管修繕の技術研修

いつもの朝が来るように。
大切な日常を守っていきます。

見えない場所から
明日を支える。



雨水幹線築造工事

誰も知らない足元に、灯す情熱。

いま、知ってほしい岡崎市の水道・下水道

令和8年9月

発行：岡崎市 上下水道局 経営企画課

TEL 0564-23-7565 FAX 0564-23-6368

データで見る岡崎市の水道

令和8年3月現在

水道普及率 参考：全国の水道普及率

99.9 % 98.3 %

出展：国土交通省（令和6年度末時点）

水道が使える人

380,122 人



水道管の長さ

2,388 km

直線距離で換算すると
岡崎市から姉妹都市のフフホト市まで！



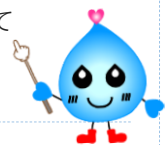
毎日つくる
水の量



109,610m³

25m プール（350m³）
313杯分！

主な内訳
男川浄水場では5.4万m³
仁木浄水場では2.5万m³
水道水をつくって
いるよ！



水道水をつくるのに
かかる時間

男川浄水場の場合

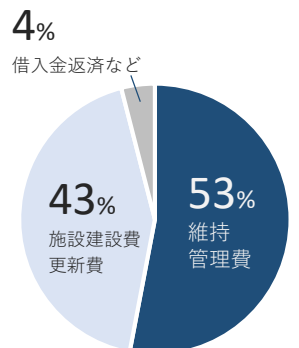
8 時間



お金の使い道

69 億円

皆さんからもらったお金は
こんなことに使っているよ



水道事業の予算・決算

上下水道局マスコット
キャラクター

スイットくん

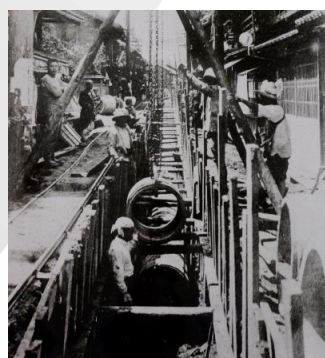
スイットくんは、岡崎市の水道
通水70周年記念事業として、市
内の小学生がデザインしたキャ
ラクターです。

よろしくね！



上下水道の歴史

- 1889 ● 町制施行
人口 15,778人
- 1916 ● 市制施行
人口 37,639人
- 1923 ● 下水道事業スタート
11人の職員で着手
- 1933 ● 水道給水開始（六供浄水場稼働開始）
- 1963 ● 八帖処理場完成
- 1965 ● 男川浄水場完成
2017年の施設更新まで50年以上働いた
- 1993 ● 矢作川浄化センターへ
接続
- 2006 ● 岡崎市・額田町合併
- 2009 ● 八帖処理場廃止
流域下水道へ接続
- 2012 ● 六供浄水場廃止
浄水場としての役目を終え配水場に
名称変更
- 2023 ● 給水開始90年
下水道事業100周年



全国で15番目



全国で30番目



暮らしを支える上下水道

水道水をつくるプロフェッショナル

市内にある2箇所の
浄水場では、28人の職
員が24時間365日、水
道水の水質や設備等に
異変がないかを確認し
ています。

職員とは別に、メダカ
も水質チェックの任務
についています。チーム一丸となって、今日
も美味しい水道水を皆さんへお届けします！



水質検査

水道水は検査結果をHPで公開中です。
PFOS・PFOAについても規定値を超過
したことはありません。

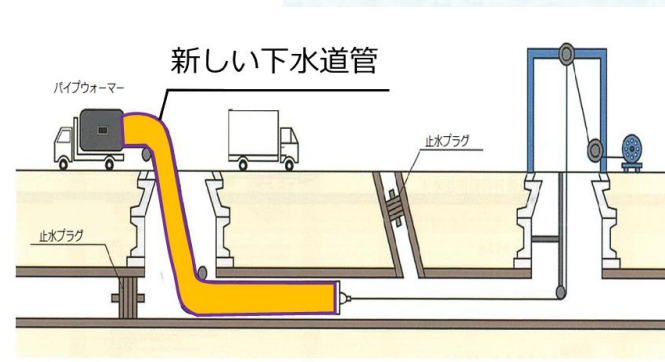


▲PFOS・PFOA
への取組

地震や大雨から守るため

老朽した管や施設による事故や大雨による浸
水被害が全国的に発生しています。

本市では古い管を入れ替えたり、定期的な点
検や調査を行うことで、これらに対するリスク
軽減に取り組んでいます。



上下水道の備えを動画で紹介

地震に対する上下水道局の取組や上下水道に関
する備えのポイントなどを動画でご紹介していま
す。



▲動画で学ぶ上下水道

強靱な上下水道

被災地への支援活動

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、
発生翌日から応急給水活動の応援へ。本市には現
場で働く専門の職員もいるので、経験と技術力を
生かした迅速な対応に努めました。



災害対応力の強化

定期的な訓練を行うことで、災害時も局職員
が全員対応できるよう取り組んでいます。
また、災害時の現場対応についても実際に施設
図面を確認しながらシミュレーションをします。



関係市や団体との協定

能登半島地震を
きっかけに、本市
では令和7年度に
金沢市企業局、
高崎市水道局・
下水道局と災害時
の相互応援協定を結びました。災害に強い上下
水道を目指し、毎年訓練を一緒に行っています。
その他、日本下水道事業団とも災害時協定を締
結しました。今後も関係団体との連携力を高め
ていきます。



持続的な事業運営

岡崎の森が岡崎の水を育てる

自己水率70%を誇
る岡崎市。市の東部
地域には、約半分の
市民に水をもたらす
水源林の最上流地域
が広がっています。



未来へつむぐ岡崎の水プロジェクト始動！

「水プロ」は岡崎市上下水道局と水道関連企業
10社が協力し、森づくりを通じて豊かな水源林を
未来へ伝えていく活動です。



HP：水プロ協定参加者一覧▶



桑谷山を活動拠点に

男川浄水場の水源地域に位置する桑谷山を活
動拠点として、水源林の手入れや観察を続けなが
ら、みんなで豊かな水源林を維持するための方策
を考えていきます。

誰もがここを訪れて、水源林の大切さや健全な
森の美しさを感じられる空間づくりを目指します。



岡崎市制110周年記念木製ピンバッジ

岡崎市産間伐材に六供配水
塔をレーザー刻印した木製ピ
ンバッジを販売中。利益は水
プロの活動に還元しています。

